



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月31日

上場会社名 株式会社カーメイト 上場取引所 東
 コード番号 7297 URL <http://www.carmate.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 兼 社長 (氏名) 村田 隆昭
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部長 (氏名) 奥村 英治 (TEL) 03-5926-1211
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 平成29年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	8,823	5.1	191	—	210	—	137	—
29年3月期第2四半期	8,398	0.8	△180	—	△404	—	△502	—

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 234百万円(—%) 29年3月期第2四半期 △986百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	18.06	—
29年3月期第2四半期	△66.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	20,899	10,950	52.4	1,440.95
29年3月期	21,259	10,807	50.8	1,422.12

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 10,950百万円 29年3月期 10,807百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	8.00	—	12.00	20.00
30年3月期	—	8.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	12.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,182	7.8	864	89.0	832	125.0	507	493.4	66.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P.7「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	7,928,885株	29年3月期	7,928,885株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	329,508株	29年3月期	329,396株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	7,599,382株	29年3月期2Q	7,599,489株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料P.2「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

[添付資料]

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第 2 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績が向上し雇用情勢、所得環境も改善するなど、回復基調が続いております。他方、米国の政策運営に対する懸念、北朝鮮情勢の緊迫化など、先行きには不透明感が強まっております。また、国内の雇用情勢、所得環境の改善と比較すると個人消費は依然力強さに欠けており、当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況で推移しました。このような状況下にあつて当社グループは、引き続き、トータルコストの削減を推進する一方、新製品の市場導入強化、安全・安心なモノづくり、新興国市場への積極的な展開による海外売上上の拡大などに努めてまいりました。また介護関連事業につきましては入居率の向上とサービスの向上に取り組んでまいりました。

この結果、当第 2 四半期連結累計期間の売上高は、H I Dバルブ、自転車関連商品が減収となりましたが、平成 29 年 2 月に発売しました 360 度ドライブアクションレコーダーが増収に寄与したほか、車内小物用品、オートスポーツ用品、介護関連事業も増収となり 8,823 百万円（前年同四半期比 5.1%増）となりました。損益面につきましては、原価率の改善、販売費及び一般管理費の減少があり、営業利益は 191 百万円（前年同四半期は 180 百万円の損失）となりました。経常利益は、為替差損の計上がなくなり（前年同四半期は 206 百万円の為替差損を計上）210 百万円（前年同四半期は 404 百万円の損失）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は 137 百万円（前年同四半期は 502 百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第 2 四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ 350 百万円減少し、14,633 百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少によるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ 8 百万円減少し、6,266 百万円となりました。これは主に有形固定資産の減少によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ 359 百万円減少し、20,899 百万円となりました。

(負債)

当第 2 四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ 257 百万円減少し、5,478 百万円となりました。これは主に 1 年内返済予定の長期借入金、未払法人税等の減少によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ 245 百万円減少し、4,470 百万円となりました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ 502 百万円減少し、9,949 百万円となりました。

(純資産)

当第 2 四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ 142 百万円増加し、10,950 百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は 52.4%（前連結会計年度末は 50.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 5 月 12 日の「平成 29 年 3 月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成 29 年 3 月 31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成 29 年 9 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,101	7,210
受取手形及び売掛金	2,079	3,045
製品	2,416	2,798
仕掛品	304	308
原材料及び貯蔵品	392	473
その他	708	799
貸倒引当金	△19	△2
流動資産合計	14,984	14,633
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	718	683
機械装置及び運搬具（純額）	152	151
工具、器具及び備品（純額）	415	342
土地	483	483
建設仮勘定	—	13
有形固定資産合計	1,769	1,673
無形固定資産	167	155
投資その他の資産		
投資有価証券	2,119	2,329
長期貸付金	1,110	1,091
その他	1,108	1,016
投資その他の資産合計	4,338	4,437
固定資産合計	6,275	6,266
資産合計	21,259	20,899

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成 29 年 3 月 31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成 29 年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,157	2,248
短期借入金	638	638
1 年内返済予定の長期借入金	254	101
1 年内償還予定の社債	372	483
未払法人税等	196	57
賞与引当金	392	326
返品調整引当金	246	230
製品保証引当金	0	0
その他	1,476	1,392
流動負債合計	5,735	5,478
固定負債		
社債	1,314	1,462
長期借入金	643	217
役員退職慰労引当金	628	550
退職給付に係る負債	817	828
その他	1,310	1,411
固定負債合計	4,715	4,470
負債合計	10,451	9,949
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,637	1,637
資本剰余金	2,422	2,422
利益剰余金	6,171	6,217
自己株式	△183	△183
株主資本合計	10,048	10,094
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	507	648
土地再評価差額金	△196	△196
為替換算調整勘定	447	404
その他の包括利益累計額合計	759	856
純資産合計	10,807	10,950
負債純資産合計	21,259	20,899

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

(四半期連結損益計算書)

(第 2 四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 自 平成 28 年 4 月 1 日 至 平成 28 年 9 月 30 日	当第 2 四半期連結累計期間 自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 29 年 9 月 30 日
売上高	8,398	8,823
売上原価	5,730	5,843
売上総利益	2,667	2,980
販売費及び一般管理費	2,848	2,788
営業利益又は営業損失 (△)	△180	191
営業外収益		
受取利息	25	29
受取配当金	14	15
為替差益	—	14
その他	11	17
営業外収益合計	51	76
営業外費用		
支払利息	10	7
売上割引	22	22
為替差損	206	—
支払手数料	35	28
その他	0	0
営業外費用合計	275	58
経常利益又は経常損失 (△)	△404	210
特別利益		
固定資産売却益	1	4
特別利益合計	1	4
特別損失		
固定資産除却損	0	0
固定資産売却損	6	0
特別損失合計	6	0
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失 (△)	△410	214
法人税、住民税及び事業税	10	17
法人税等調整額	81	60
法人税等合計	92	77
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△502	137
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△502	137

(四半期連結包括利益計算書)
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 自 平成 28 年 4 月 1 日 至 平成 28 年 9 月 30 日	当第 2 四半期連結累計期間 自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 29 年 9 月 30 日
四半期利益又は四半期純損失 (△)	△502	137
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△99	140
為替換算調整勘定	△384	△43
その他の包括利益合計	△483	96
四半期包括利益	△986	234
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△986	234
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の子会社において、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。